

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

運転手が荷主企業・現場などで荷物を積み降しする際に荷台から誤って転落して負傷する例が目立っている
今後、高所作業での積み降し時に脚立や足場の点検を十分に行うようにしましょう

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！
危険な追い越し 生命の危険！
冬道は…見えない、滑る、曲がれない、止まらない

◇足を滑らせ、荷台からの転落にも注意しましょう◇

- 交差点の手前付近は…スリップしやすい
- 橋の上付近は…スリップしやすい
- 山間部、カーブは…スリップしやすい
- 樹木による日陰は…スリップしやすい
- トンネルの出入り口は…スリップしやすい

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう◆

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要
荷崩れ、作業者が巻き込まれ死亡

- 足元は、凍って危険です
- 「飛び降りる」ことは、厳禁
- 荷台、運転席から降りる時は、「足元」の確認

釧路 「ぼーっと運転していた」

乗用車が、道路左側の信号柱に衝突、根元から折れる

復旧作業のため、3時間半通行止め

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2020/12/21(月) 13:17

21日午前8時40分ごろ、釧路市緑ヶ岡の市道交差点で、乗用車が信号柱に衝突しました。この事故で、乗用車を運転していた20代の男性が病院に搬送されたほか、歩行者専用押しボタン式信号機が設置された信号柱が根本から折れました。信号柱の下敷きになった人はなく、他にケガをした人はいません。現場の復旧作業などのため約3時間30分通行止めになりました。警察によりますと、乗用車は進行方向の左側にある信号柱に衝突していて、警察の調べに男性は、「ぼーっとして運転していた」と話しているということです。

橋の上の下り坂 路面凍結 スリップ

5台絡む玉突き事故

◇橋の上・日陰部分・トンネル出入口・切りとおしは、凍結の可能性、スリップ事故に注意しましょう◇

2020/12/21(月) 12:08

21日午前7時20分ごろ、石川県の陸橋で、乗用車が道路左側のフェンスに衝突し、後続の車3台が玉突きになったほか、事故を避けようとした乗用車1台もフェンスに衝突しました。けがをした人はいませんでしたが、この事故で跨線橋がおよそ2時間通行止めとなりました。現場は陸橋の下り坂部分で、事故当時、路面の一部が凍結していたことから、警察は車がスリップした可能性が高いとみて調べています。

紋別 国道239号 トラックから牧草ロール4個落下

開発局のショベルが回収

落下したトラックに、後で費用が請求される

◇車両からの落下物が、走行車両、人に当たれば、重大事故になります◇

◇輸送途中の落下事故に注意 「荷締めの確認何度でも」◇

◇何が起こるかわかりません…「荷締め」を確実にしましょう◇

2020/12/21(月) 14:03

21日正午すぎ、紋別市落石町の国道239号線で、通りがかった人が「牧草ロールが落ちている」と警察に通報しました。警察によりますと、重さ1トン、直径2メートルはある大きな牧草ロールが4つ、トラックから落ち、国道をふさぎました。国道239号線は片側2車線が通行止めになっています。牧草ロールは、緊急処置として北海道開発局のショベルカーが回収していますが、本来は落とし主が自分で回収する責任があり、費用は後で請求されるということです。